

〔別 紙〕
様式 1

174

事 業 報 告 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人杏林会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県安城市里町大道寺2番地8

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和52年7月25日

(4) 設立登記年月日 昭和52年7月26日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	高 木 亮 輔	医療法人杏林会 安城歯科 管理者
理 事	高 木 光	
同	高 木 邦 子	
監 事	谷 川 彰	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	安城歯科	愛知県安城市里町大道寺2番地8	歯科診療ユニット10台

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

特になし

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

特になし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月20日

令和3年度決算の決定

令和5年3月20日

令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

”

令和5年度の借入金額の最高限度額の決定

174

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人杏林会

所在地 愛知県安城市里町大道寺2番地8

※医療法人整理番号

1174

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	151,182
2 事業費用	131,935
本来業務事業利益	19,247
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	19,247
II 事業外収益	5,029
III 事業外費用	2,565
経常利益	21,711
IV 特別利益	1,912
V 特別損失	0
税引前当期純利益	23,623
法人税等	5,840
当期純利益	17,783

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人杏林会
所在地 愛知県安城市里町大道寺2番地8

※医療法人整理番号 174
(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額 316,309 千円 /
2. 負 債 額 218,669 千円 /
3. 純 資 産 額 97,640 千円 /

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	94,346
B 固 定 資 産	221,963
C 資 産 合 計 (A + B)	316,309
D 負 債 合 計	218,669
E 純 資 産 (C - D)	97,640

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

※医療法人整理番号									
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

法人名	医療法人杏林会	
所在地	愛知県安城市里町大道寺2番地8	

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
特になし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)
特になし

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	高 木 亮 輔	歯科医師	当法人理事長、 資金の貸借	資金の借入 ※1	▲2,100	長期借入金	21,990

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

※1 無利息、無期限、返済金額については双方協議の上決定している

監 事 監 査 報 告 書

医療法人杏林会

理事長 高木 亮輔 殿

私は、医療法人杏林会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月10日

医療法人杏林会

監事 谷川 彰